

各 位

上場会社名 株式会社 フェリシモ
代表者 代表取締役社長 矢崎 和彦
(コード番号 3396)
問合せ先責任者 執行役員 経営企画室長 宮本 孝一
(TEL 078-325-5555)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年4月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年2月期通期連結業績予想数値の修正(2022年3月1日～2023年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	34,161	916	942	819	115.13
今回修正予想(B)	32,160	440	818	671	94.26
増減額(B-A)	△2,001	△476	△124	△148	
増減率(%)	△5.9	△52.0	△13.2	△18.1	
(ご参考)前期実績 (2022年2月期)	33,729	1,310	1,590	1,654	232.24

修正の理由

2023年2月期通期連結業績予想数値の修正(2022年3月1日～2023年2月28日)

当社の中核事業である定期便事業において、2023年2月期は顧客基盤の強化を重点目標としてマーケティング施策を実施してまいりました。その結果、新規顧客の獲得数は計画を上回って推移いたしました。第3四半期以降顧客の継続率が低下したことにより、のべ顧客数が計画を下回り、売上高は32,160百万円と前回発表予想を2,001百万円下回る見通しです。費用面につきましては計画を下回りましたが、第4四半期以降エネルギー価格や原材料価格の高騰といった外部環境の変化に伴って想定以上に原価率が上昇したことにより、売上総利益も計画を下回りました。また、連結子会社である株式会社cdの商品開発も計画どおりに進まず、売上高及び利益につきましても計画を下回りました。

これらの結果、営業利益は440百万円と前回発表予想を476百万円下回る見通しであり、経常利益につきましても818百万円と前回発表予想を124百万円下回る見通しとなりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益は671百万円となり、前回発表予想を148百万円下回る見通しです。

※上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上